

人事案件

○人権擁護委員に清水氏
人権擁護委員に清水氏(60)を任命する案に全会一致で同意した。

清水力氏談

人権に関する問題が多くなっている現在の社会で、子ども、高齢者等悩みを抱えている人達が安心して暮らせるよう、人権擁護活動を通して、少しでも役に立ちたいと思う。

全国市議会 議長会表彰



八柳 良太郎議員
(市議会10年以上)

傍聴席



成田 謙(神代)

地方分権、地域主権という言葉がよく聞かれます。それを実践するための議会改革ということで昨年5月、議会基本条例が施行されているということですが、自治体の主要な決定は議会が行っているものであり、地域経営の最終責任は議会にあるという、強い思いからでしょう。その思いが、今日どう実践され、生かされているのか見えません。

全国的に市民グループ等が、自分の自治体の財政分析をする運動が広がっています。地方分権、地域主権といまます。議会も予算編成し、市民と語り合ってはどうかでしょうか。二元代表制の視点からも、議会の活性化からも、良いことと思うのですが。

今日、政治に対して、冷めた見方が多くなっているのではないのでしょうか。この状況を変える道は、より近い地方議会と市民との、信頼関係作りにお互い汗を流すことでは。

控室

定例会開会中の控室、国の震災対応や市の被災地支援、市内の経済状況や各地区の状況、議案に関する事など、様々な話題で意見交換をす

る。その時間までは、コーヒーやお茶を手にし、世間話しをしながらひと時を過ごす。そして、開会の5分前にコーヒーの香ばしい香りを残して、

質問での議論を聞いて思った事などを出し合う場となっている。会議再開のブザーが鳴るまで熱のこもった意見交換が行われる。

べる人が増えた。この部屋にはテレビがあり、昼食時はニュースが映し出されている。世の中の出来事もおかずにしながら、お昼のひと時を過ごす風景がある。

議員控室には色々な風景がある。控室にあるテーブルに、花瓶に添えられた花が置いてある。熱い中にも癒される風景である。

(田口(寿) 記)



議員同士、情報を共有する事の出来る場の一つである。

それぞれの議席へと向かって行く。

1時間の昼休みがある。弁当の人、食堂に行く人、それぞれが思い通りに時間を過ごす。以前に比べて控室で弁当を食

う。その時間までは、コーヒーやお茶を手にし、世間話しをしながらひと時を過ごす。そして、開会の5分前にコーヒーの香ばしい香りを残して、

質問での議論を聞いて思った事などを出し合う場となっている。会議再開のブザーが鳴るまで熱のこもった意見交換が行われる。

賛否の公開に慎重な北秋田市議会が、7月22日に議会改革推進協議会(佐藤直樹座長)を訪れ、意見を交換した。(写真)

(安藤 記)

編集後記

新メンバーによる議会だよりの発行回数は5回を数えた。

いかに議会に関心をもってもらえるか毎回、編集上の課題に直面している。

今回から議会改革の一環として、各議員の賛否を公開することにした。

開かれた議会として、各議員の考え方がわかれば、有権者が投票の際の判断材料になるだろう。